

平成二十九年 国語 正答・正答例及び評価基準

※ 字数制限のあるものは、句読点、カギ括弧等も一字に数え、字数制限に従って書いてあるもののみを評価の対象とする。
 ※ 漢字の表記については、手書きの楷書と認められる範囲内における形のくずれは問わない。また、異体字も正答とする。
 ※ 問一の(4)(6)、問二の(1)、問五の(8)については、誤字、脱字、句読点や文法上の誤り等がある場合は、それぞれ全体で一点の減点とする。それ以外のものについては、誤字、脱字、句読点や文法上の誤り等それぞれ一か所につき一点の減点とする。

問題番号		問		小問		正答または正答例		小問		配点		評価上の留意事項			
一													評 価 上 の 留 意 事 項		
(1)	① むか ④ きし	② めい ⑤ きよ	③ かか ⑥ いたく	各1	各1	各1	各1	各1	各1	各1	各1	(2)については、 ・ひらがなで書いているものも正答とする。 ・「連体修飾語」と解答しているものも正答とする。 (4)は、「説得力をもたせる」という内容を書いているものを正答とする。 (6)については、 ・条件1と条件2を満たして解答しているものを正答とする。 ・条件1を満たし、条件2を満たさないで解答しているものは四点とする。			
(2)	修飾語		2										(1)については、 ・次のa、bを満たしているものを正答とする。 a 指導してもらったことを敬語を使って書いている。 b お礼の言葉を敬語を使って書いている。 ・どちらか一つのみを満たして解答しているものは二点とする。		
(3)	世の中にあ		4									一問の中に二字漢字がある場合は、すべて正しく書いているもののみを正答とする。			
(4)	〔例〕 筆者の考えに説得力をもたせる効果		4										II (1)は、句読点・送り仮名を書いても減点の対象とはしない。		
(5)	エ		3									(6)については、 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。			
(6)	〔例1〕 機械と人間では機械が勝つとしても、人間同士で競 技する意味はあるかと思う。理由は、オリンピックを 見ていた時、勝敗が決まるまでの過程にも、必死に闘う 人々を思わず応援してしまふような楽しさがあったから である。 〔例2〕 筆者の言うことは分かるが、機械と人間が競い合 うことにも意味があるかと思う。機械や人間の能力を引き 上げるのが目的だと思えば、人間と機械が競い合う ことも大切だと思ふからである。 (八十六字)		8										(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。		
(7)	ア		3									(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。			
(8)	〔例〕 草原で生きることができなくても、子ども達がライオン としての誇りをもって生きることが望んでいた。 (四十七字)		6										(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。		
二														評 価 上 の 留 意 事 項	
(1)	〔例〕 (「指導して」いただき、ありがとうございます) (十六字)		4									(1)については、 ・次のa、bを満たしているものを正答とする。 a 指導してもらったことを敬語を使って書いている。 b お礼の言葉を敬語を使って書いている。 ・どちらか一つのみを満たして解答しているものは二点とする。			
(2)	1		2										II (1)は、句読点・送り仮名を書いても減点の対象とはしない。		
(3)	ア		2									(6)については、 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。			
(4)	イ、エ		2										(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。		
三														評 価 上 の 留 意 事 項	
(1)	① 複雑 ④ 訪問		各2									II (1)は、句読点・送り仮名を書いても減点の対象とはしない。			
(2)	② 損 ⑤ 開会		各2										(6)については、 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。		
(3)	③ 納得 ⑥ 養		各2									(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。			
(4)	③ もちいる		各1										(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。		
四														評 価 上 の 留 意 事 項	
(1)	① さよう		各1									II (1)は、句読点・送り仮名を書いても減点の対象とはしない。			
(2)	② なお		各1										(6)については、 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。		
(3)	③ もちいる		各1									(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。			
(4)	給はり(〜)に候ふ		2										(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。		
(5)	ア		2									(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。			
(6)	物は破		3										(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。		
五														評 価 上 の 留 意 事 項	
(1)	父		2									(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。			
(2)	言っ		2										(6)については、 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。		
(3)	美しい妻と愛くるしい子らを得て、幸福になった(から)。(二十二字)		4									(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。			
(4)	ウ		3										(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。		
(5)	草原の話聞かせてあげて		3									(6)については、 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。 ・「体言止」と解答しているものも正答とする。			
(6)	体言止め		3										(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。		
(7)	ア		3									(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。			
(8)	〔例〕 草原で生きることができなくても、子ども達がライオン としての誇りをもって生きることが望んでいた。 (四十七字)		6										(8)については、 ・「獅子としての矜持を持つ」という内容を書いているものを正答とする。 ・文章中でふりがなをふってある漢字を用いて解答している場合は、その漢字が 誤字であっても減点の対象とはしない。		
計														評 価 上 の 留 意 事 項	
28			28	23			23	12			12	27			27